

みずほCustomer Desk Report 2023/08/22号 (As of 2023/08/21)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	145.31
TKY 9:00AM	145.33	1.0875	158.01	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	146.40	1.0913	159.38	1.2749	0.6414
SYD-NY Low	145.15	1.0871	157.88	1.2766	0.6421
NY 5:00 PM	146.24	1.0896	159.28	1.2711	0.6388
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	34,463.69	▲ 36.97	日本2年債	0.0200%	0.0000%
NASDAQ	13,497.59	206.81	日本10年債	0.6400%	0.0200%
S&P	4,399.77	30.06	米国2年債	5.0049%	0.0634%
日経平均	31,565.64	114.88	米国5年債	4.4671%	0.0843%
TOPIX	2,241.49	4.20	米国10年債	4.3409%	0.0912%
シカゴ日経先物	31,810.00	335.00	独10年債	2.7055%	0.0855%
ロンドンFT	7,257.82	▲ 4.61	英10年債	4.7245%	0.0555%
DAX	15,603.28	29.02	豪10年債	4.2560%	0.0070%
ハンセン指数	17,623.29	▲ 327.56	USDJPY 1M Vol	9.47%	0.04%
上海総合	3,092.98	▲ 38.98	USDJPY 3M Vol	9.78%	▲0.12%
NY金	1,923.00	6.50	USDJPY 6M Vol	9.61%	▲0.09%
WTI	80.12	▲ 0.54	USDJPY 1M 25RR	▲0.69%	Yen Call Over
CRB指数	274.74	▲ 0.73	EURJPY 3M Vol	9.78%	▲0.18%
ドルインデックス	103.30	▲ 0.08	EURJPY 6M Vol	9.84%	▲0.10%

【昨日の指標等】

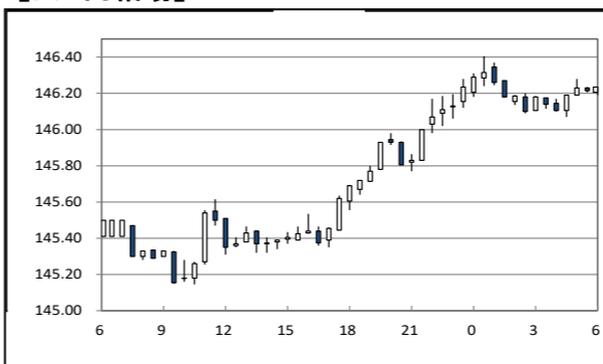
Date	Time	中	Event	結果	予想
8月21日	10:15	中	最優遇貸出金利 1年物/5年物	-	3.45%/4.20%
	15:00	独	PPI 前月比/前年比	7月	-1.1%/-6.0%

【本日の予定】

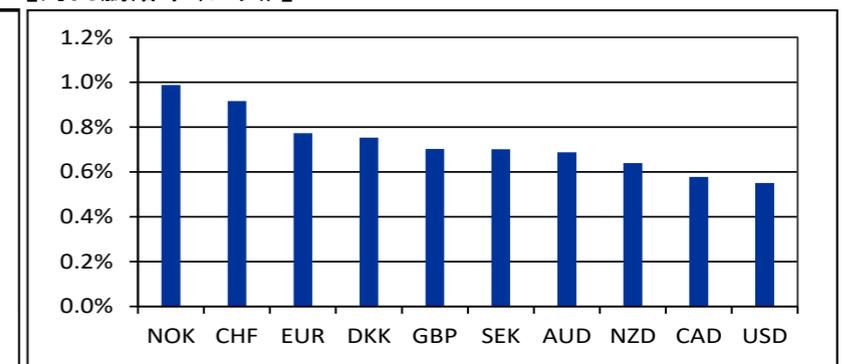
Date	Time	米	Event	予想	前回
8月22日	23:00	米	中古住宅販売件数	7月	4.15m
8月23日	03:00	米	ボウマンFRB理事講演	-	4.16m

東京	145.33レベルで東京時間オープン。休暇明けで輸出企業が手元外貨を円転するフローが目立ち、145.15の東京時間安値まで下押し。その後中国の利下げが発表され、利下げの幅は事前予想を下回ったが、ドル/人民元はドル高となり、ドル/円も連れ高。145.61の高値まで上昇するも、輸出の売りが出ると一段の高値追いつとはならず、145.43レベルで欧州時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、145.43レベルでオープン。中国のヘッドラインでアジア株は下落したが、本日の欧州株は先週の下落からやや持ち直し。ドル円も円安基調で推移し一時145.98まで上昇し145.83レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は145円台前半でスタート。アジア時間では、中国人民銀行の1年物最優遇貸出金利(LPR)の利下げ決定発表を受け、中国経済の先行きが懸念された思惑から、リスクオフのドル買いが優勢となる。ドルが対人民元で強まる中、ドル円もつれ高となり、145.62まで上昇する。その後欧州株式市場が軒並み堅調な展開を受け、リスク志向の円売りが強まり、145.98まで値を上げ、小幅反落し145.83レベルでNYオープン。朝方は米金利が上昇する展開を眺めながら、ドル円も底堅く推移し、146円台に乗せ、146.40まで上げ幅を拡大する。しかし、その後は失速し、146.20付近まで反落する。午後は手がかり材料が見当たらない中、146.20付近を挟んだ方向感乏しい推移が続き、146.24レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.08台後半でスタート。1.08台後半を中心とした値動きが続き、その後欧州株高につられ、1.0914まで上昇し、その後1.0910レベルでNYオープン。朝方は米金利が上昇する展開が重しとなり、ドル買いが強まる中、1.0876まで反落する。その後は下げ渋り、1.0890近辺まで値を戻す。午後は1.09台丁度付近で揉み合いが続き、1.0896レベルでクローズ。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	145.50-146.50	1.0850-1.0950	158.50-160.00

【マーケット・インプレッション】

FRBの金融引き締めが長期化すると観測が高まる中、足許で米10年債利回りが2007年の世界金融危機以来の水準を付けたことでドル/円は再び堅調地合いを強めている。ただ、17日の高値を抜いて買い上げる勢いも感じられなかった。市場参加者は24日-26日のジャクソンホール会議におけるパウエルFRB議長講演(25日)、および先週末の恒大ショックの波紋の大きさを測るため、慎重姿勢を崩していない。リスクオフが強まる場合は騰勢を強めているクロス円に大きく調整売りが入る可能性が高い。更に、東京時間には当局から何らかの牽制も意識されるがゆえに高値追いつには慎重になると考えられる。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 加藤・田川